

solid green Live

スペインの名門フラメンコアーティストが宮崎に

Flamenco In Miyazaki

ヘレスJerezの実力派舞踊手を
ゲストに迎えた共演ライブ

2012.2.12 Sun

1部 17:30 ディナー/18:30 Live

2部 19:00 ディナー/20:00 Live

《1部・2部入替制 / 食事&ドリンク企画》

【出演】

フェルナンド・ヒメネス、ロシオ・ロメーロ、大沼由紀
ファニジョロ、イスマエル・エレディア

【1部・2部 ディナー付き】12,000円

【1部・2部 ライブのみ】10,000円

ロシオ・ロメーロ
ROCIO ROMERO

バイラオーラ(女性舞踊手)
1982年、ヘレス・デ・ラ・フロンテラ生まれ。13歳からアンヘリータ・ゴメス舞踊学校にて踊りを学び始める。その後チキ・デ・ヘレス、アンドレス・ペーニャ、アデラ・カンパージョ、ファナ・アマジャ、メルセデス・ルイス、ハビエル・ラトーレ、ドミンゴ・オルテガ、ホアキン・グリロ等多くの優れた舞踊家に師事し、地元タブラオや国内の劇場・祭典、海外公演に多数出演。2008年にはチキ・デ・ヘレス舞踊団作品「カルメン」の主演でカルロス・カルボネルとイタリア公演ツアーに参加。また、アカデミアやクルシージョの講師としても評価が高く、温厚丁寧かつ解りやすい指導で人気を集めている。

フェルナンド・ヒメネス
FERNANDO JIMENEZ

バイラオール(男性舞踊手)
1988年、ヘレス・デ・ラ・フロンテラ生まれ。父母両系がヘレスの伝統あるフラメンコ・ファミリアであり、叔父は名カンタオールのEL MONO、祖母は名カンタオールのTIA ANICA LA PERINACAである。フラメンコ舞踊をアントニオ・エル・ピバ、アンヘリータ・ゴメス、マリア・デル・マル・モレノ、チキ・デ・ヘレスに師事。12歳でタブラオオラ・タベルナ・フラメンカにてデビューを飾る。14歳の時、フラメンコ・コンクール「カンテラ・フラメンカ」に出場し、マドリッドで開催された「フェリア・デ・フィトゥール(国際観光祭)」ではヘレス代表に抜擢される。また、ペーニャ・フラメンカ TIO JOSE DE PALLAのメンバーとしてスペインの多くのフラメンコ・フェスティバルに出演し、ラ・スーシ、マカニータ、ファルコなど多くの著名なアーティスト等と共演する。その後、ヘレスのビジャマルタ劇場にて、ホセ・マリン監督作品「エナモラルセ・エン・ヘレス(ヘレスで恋に落ちて)」に出演。16歳の時には1ヶ月間ツアーのため渡米し、フランスで開催されたフラメンコ・フェスティバルにも出演。地元ヘレスでは自身のグループを率いてロス・ビエルネス・フラメンコに出演、好評を得る。現在、ヘレスを中心にスペイン国内およびヨーロッパ各国で活躍。ヘレス・ノ独特のアイレを放つ彼のブレリアは絶品である。

ファニジョロ
JUANILLORRO

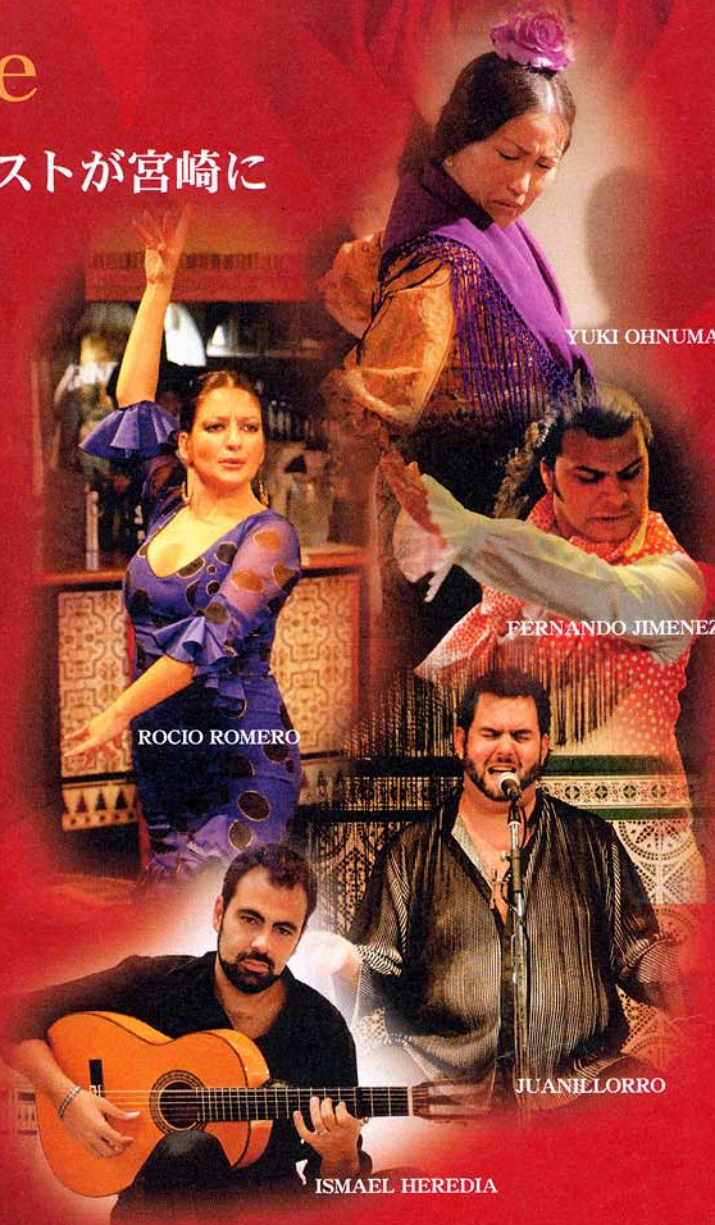
カンタオール(男性歌手)
1979年、ヘレス・デ・ラ・フロンテラ生まれ。エレディア・ファミリーに育ち、ヘレスやバルセロナのタブラオに出演。その後、舞踊家マノ・マリ、マリア・デル・マル・モレノ、サラゴサのフェスティバルではエルシガーラ、ピセンテ・アミーゴ等と共演。ミナス国際カンテ・フェスティバルにて「2008年間最優秀賞」を獲得したCD『ヌエバ・フロンテラ・デル・カンテ・デ・ヘレス2008』ではタンゴとブレリアを披露。ヘレスの伝統を広める立役者の一人として活躍中。ギタリストのイスマエル・エレディア、舞踊手のミゲル・アンヘル・エレディアとは従兄弟。

イスマエル・エレディア
ISMAEL HEREDIA

ギタリスト
1981年、ヘレス・デ・ラ・フロンテラ生まれ。フラメンコギターをファン・パリージャに師事する。ヘレスのタブラオ「エル・ラガ・デ・ティオ・パリージャ」でデビューを飾る。その後多くのタブラオで経験を積み、同時に、カディスやセビージャのペーニャにおいて多くの歌い手と共演。los Viernes Flamencos de Jerez de la Fronteraの公式ギタリストとなる。2001年にはマテオ・ソレアとロンドン公演に参加。2002年より毎年3年間はアメリカ公演に参加。フランスにて開催のフェリアには2005年、2006年に参加。2007年のロンドン公演ではトマティートの前座を務める。その後ハビエル・ラトーレ、インマクラダ・オルテガ、ロシオ・モリーナ、ファナ・アマジャ等の著名な舞踊家の伴奏ギタリストとして活躍する。ヘレスのテレビ番組主催のフラメンコ・コンクールにおいて伴奏ギタリストを務める。スペインのラジオ局ONDACERO出版のCD nocebuena flamencaにフェルナンド・テレモ等と共に参加している。

大沼由紀
YUKI OHNUMA

バイラオーラ(女性舞踊手)
福島県会津若松市出身。日本大学芸術学部音楽学科卒業後フラメンコに出会い、佐藤祐子に師事。1992年渡西、94年帰国。99年東京・中野にエストゥディオ・ブレニャ設立。その後渡西を繰り返し、アナ・マリア・ロベス、アンヘリータ・ゴメス、マリア・デル・マル・モレノ、アンドレス・ペーニャ、メルセデス・ルイス、ソラジャ・クラビホ、コンチャ・バルガス、アンヘリータ・バルガス、ペペ・トレス等に師事。2004年、ヘレスより、ディエゴ・デ・ロス・サントス「ルビッチ」ドミンゴ・ルビッチ、ホセ・ルビッチ、ファニジョロを招聘し、第一回大沼由紀舞踊公演「Espont ea」～フラメンコ、自然発生的な～を行う。2005年、同作品がスペイン舞踊振興マルワ財団の助成対象作品に選ばれ、「Espont ea II」として再演を果たす。2007年、マドリッドのフラメンコフェスティバル「Surra Flamenca」にギタリスト兼英三、カンタオール兼本正徳と共に出演。同年、ヘレスよりホセ・ガルベス、イスマエル・エレディア、マヌエル・カンタローテを招聘し、「Espont ea III」を行う。2008年に(株)パセオよりDVD「自宅でクルシージョ7ー思ひかけを身体へ」、2009年には、2004、05年の公演ダイジェスト版DVD「Espont a」が発売された。舞踊家として活躍する一方で、自身のスタジオでの後進の指導にも力を注ぎ、また全国各地でのクルシージョも積極的にやっている。



YUKI OHNUMA

FERNANDO JIMENEZ

ROCIO ROMERO

JUANILLORRO

ISMAEL HEREDIA

※ 完全予約制になっております。

予約ご希望の方は、直接ソリッドグリーンにお電話ください。

宮崎市船塚2-7 TEL.0985-71-6227